



おおきなせなかに
夢を乗せ未来に羽ばたく元気なまち

2月10日、刈和野の大綱引き。雄綱と雌綱の出し合いをめぐり、上町下町の若衆が押し合い、まつりを盛り上げる。

特集／「大仙の冬まつり」

広報

だいせん

第22号
3・1
平成18年3月1日

- 特集／「大仙の冬まつり」
- 市政ナビ
- 広報見聞録
- おおきなせなかに／お便利コーナー
- 介護保険事務所から、国保の窓口

大仙の「冬まつり」

長くて厳しい冬、雪との戦いとは別に私たちはそんな季節を楽しむ術すべを知っている。暮らしに根付いた昔ながらの小正月行事新しく生まれた元気な冬まつりなどそこには先人から受け継ぐ伝統と、たくましい知恵がある。幻想的で詩情豊か、にぎやかに繰り広げられる冬まつり。春を待つ、ここ大仙にはいっぱいある。

- 刈和野の大綱引き
- 川を渡るぼんでん
- 弘田柵の冬まつり「蝦夷ほたる」
- 鳥子舞・大曲の綱引き
- 太田の穴まつり
- 大曲冬まつり
- 稲沢の雪祭り



2月15日、大曲の綱引きのもちまき。



特集「大仙の冬まつり」





その昔、市場を開催する権利をかけた大勝負。今でも、上町、下町の意地と誇りをかけて真剣勝負が行われる。



ドップに飾られる雄綱（右）と雌綱。



建元が飛び降りる瞬間。



揺れる提灯にあわせて。

刈和野の大綱引き

（西仙北地域）

国指定重要無形民俗文化財

「ジョヤーサノ」の掛け声、20トンの綱が軋む

雄綱、雌綱とも直径約70センチ、周囲約2・2メートル、重さ両綱とも約10トン。雄綱の長さは男性の厄年を表す42尋（約64メートル）、雌綱は女性の厄年の33尋（約50メートル）と国内最大級の綱を引き合う「刈和野の大綱引き」。まちを二分した真剣勝負が2月10日に行われた。

昔は勝ったほうに、その年の市場を開く権利が与えられたことから、その市の日をつけて、上町を二日町（雄綱）、下町を五日町（雌綱）と呼んでいる。現在では上町が勝てば米の値が上がり、下町が勝てば豊作と言われている。

国内最大級の綱作りは約1カ月前からはじまり、材料となる稲ワラは毎年新しい7000束の稲ワラが使われる。

約500年の伝統を受け継ぎ、祭りでは古式ゆかしい神事が守られている。両方の大綱は1週間前に上町下町の境

界であるドップと呼ばれる場所に飾られる。雄綱、雌綱とも大蛇がとぐるを巻いたように積み上げ、綱の先端は中から出す習わしになっている。

市神様の祭事として行われ、当日は浮島神社から市神様を奉戴し大綱に安置。神官が折りおはらいする。

両綱を結び合わせる「綱合わせ」という作業は綱引きを取り仕切る「建元」と呼ばれる人の指示で行われる。引き合い開始の合図は、最後まで結び目に残った建元が綱から飛び降りる瞬間。建元がサツと手を上げ、「ソーラッ」と叫び飛び降ると、一斉に湧き上がる喚声とジョヤーサノの掛け声、左右に振られる提灯の明かりに合わせながら、満身の力で引き合う。

今年は、住民と飛び入りの観客約5500人が二手に分かれて20分以上引き合い、上町に軍配が上がった。

川を渡るぼんでん

(大曲地域)

市指定無形民俗文化財

白銀の世界と川面に映える五色のぼんでん

今年も町内や事業所などから13本のぼんでんが、雄物川を渡り標高210メートルの伊豆山神社に奉納された。早朝、ぼんでんや恵比寿俵を担いだ男衆は、ほら貝の音も高らかにぼんでん唄を歌い、手板をぶつけ合い氣勢を

上げながら町内をまわる。途中、花館柳町にある一の鳥居前でもみ合い、鳥居をくぐり雄物川の渡舟場へとむかう。渡舟は、川面に映るぼんでんを見ようと集まったたくさんのお客や写真家に見守られながら、ゆつくりと約50メートル先の対岸に渡り、約30分かかって伊豆山のふもとまで進む。ふもとの二の鳥居をくぐると、ぼんでんを担いで雪深い急斜面の山道を登る。山登りは約30分続き、伊豆山神社へと到着する。社殿前では、ぼんでん一本が神主からおはらいを受け、社殿へと奉納されるが、先に奉納したものとの激しいもみ合いが行われる。川を渡る優雅な面と、雪深い急勾配の山道を登り、激しくもみ合う面、川を渡るぼんでんは優しさや厳しさの二つの顔を持つ。

江戸時代後期、当時花館村の名主であった斎藤勘左衛門によって始められたと伝えられる「川を渡るぼんでん」は、五穀豊穡を祈願する行事。昨年からは開催日を2月17日から休日の11日に変更した。

社殿前では、ぼんでん一本が神主からおはらいを受け、社殿へと奉納されるが、先に奉納したものとの激しいもみ合いが行われる。川を渡る優雅な面と、雪深い急勾配の山道を登り、激しくもみ合う面、川を渡るぼんでんは優しさや厳しさの二つの顔を持つ。

雪山を背景に雄物川をゆつたり渡るぼんでん。数あるぼんでん奉納の中でも、ぼんでんを舟に乗せ川を渡るのは、大曲地域・花館地区だけ。川面に映る赤、青、黄など色とりどりのぼんでんと一面の銀世界が絶妙のコントラストを演出し、詩情豊かな光景を作り出す。

社殿前では、ぼんでん一本が神主からおはらいを受け、社殿へと奉納されるが、先に奉納したものとの激しいもみ合いが行われる。川を渡る優雅な面と、雪深い急勾配の山道を登り、激しくもみ合う面、川を渡るぼんでんは優しさや厳しさの二つの顔を持つ。



舟の上から渡舟場を臨む。



社殿に納めようとぼんでんが集まる。



急勾配で雪深い山道。



川を渡るぼんでんは大曲だけ。ぼんでんが川面に映えて美しい。



歳祝いの家ではもちまきが。



いにしえのロマンを感じる灯火約 1,500 個の蝦夷ほたるが飛び交ったような美しさ。



時間帯によって、さまざまな表情を見せてくれる。



たくさんの方々が、蝦夷ほたるづくりに参加。(写真上下)

午後4時ごろ、約1500個のミニかまくらに火がともされると、夕闇迫る会場は幻想的な雰囲気にも包まれた。2月11日・12日の両日、仙北地域の冬の風物詩である「払田柵の冬まつり」が、国指定史跡払田柵跡を主会場に行われた。

現在では、地域住民をはじめ市内外からたくさんの方々が制作に参加している。蝦夷ほたるとは、この地域で暮らしていた先人たちの魂と、古代にこの地を飛び交っていたほたるをミニかまくらに口ウソクをともして表現したもの。

払田柵跡南門前に作られたミニかまくら「蝦夷ほたる」は、仙北地域のまちづくりグループ「蝦夷ほたるを飛ばす会」(佐藤力哉会長)が中心となり活動し、今年で7回目。

いにしえのロマンと悠久の営みを感じられるこの場所で、一面に広がる光の群れを目にすると、温もりを覚えると同時に雄大な歴史の詩人になった気分になる。

平安より舞いおりし、幾千の蝦夷ほたる

「か蝦夷いほたる」 (仙北地域)



「けっち滑り」する子どもたち。

境内には、御神木を手に入
れようと男衆が集まった。

2月15日、「鳥子舞」が大曲
地域の諏訪神社境内で行われ
た。境内の市神社(祭神・愛宕
大権現)の祭典で、商売繁盛、
五穀豊穡を祈願する。

大曲で毎月市が立っていた
昔、市場の神様に舞を奉納し
たのが始まりで、一番鶏にあ
やかっただと言われる。

神事は、愛宕大権現の祠前
に造られた雪舞台で行われ、
神官たちが舞を奉納した後、
鶏をかたどった冠をかぶった
神官が、その年の縁起が良い
方角に御神木を投げ入れる。

商売繁盛にご利益があると
される御神木は直径約3セン
チ、長さ1・8メートルほど
の杉を2本束ねたもの。境内
に集まった男衆は、御神木を
めぐる争奪戦を繰り広げた。
その日の夜、280年の歴
史ある「大曲の綱引き」が行
われた。

商売繁盛を願い、御神木をめぐる激しい争奪戦

鳥子舞・大曲の綱引き

(大曲地域)

市指定無形民俗文化財

綱は蛇体を表し、長さは男
性の厄年42と女性の33をあわ
せた75尋(136メートル)あ
る。午後6時30分、神社から
下ろされた綱は42歳の厄年の
男たちが中心となり市内を練
り歩く。綱にさわりと丈夫に
なるなどと伝えられ、子ども
たちは綱に乗ったり、道中、

綱の尾で頭をなでてもらった
りする。また、綱の真ん中に
は、長さ3メートルのザイフ
リ棒が取り付けられ、途中、
ザイフリ棒をめぐって激しい
もみ合いが繰り広げられる。
ザイフリ棒は「財を振りま
く」とも言われ、もみ合いが
激しければ、財が振りまかれ
縁起が良いとされる。

綱は午後9時ごろ会場に到
着。午後9時30分ごろ、綱引
きが開始され、11分の引き合
いの結果、下丁が勝利した。
上丁が勝てば「米が豊作」、
下丁が勝てば「米価が上
がる」などと言われる。



御神木の争奪戦が開始。



これが御神木。



奉納された舞。上から、五調子舞、榊舞、鳥子舞。



激しければ激しいほど財が振りまかれる「ザイフリ棒」。



綱を引き市内を練り歩く。



まちを二分した引き合い。



まつり最後の冬花火。



似顔絵が描かれた紙風船。



幻想的な紙風船上げ。その歴史は仙北市よりも古い。



願いが書かれた天筆は空高く舞い上がった。



「いい稲っこ育てよ」。昔ながらの雪中田植え。

2月18日、会場にはわらを積み上げた高さ約10メートルの「かまくら」が2基設置されていた。

その周りで、仙北市よりも歴史が古い紙風船42個が大空に舞い、最後はかまくらに火がつけられ天筆が焼かれた。

かまくらと言えば、雪を積み上げた雪室が有名だが、ここではわらを積み上げたもののことを言う。

「太田の火まつり」は地域を考えるきっかけになればと、太田町連合青年会が昭和57年

に始めた。当時は冬場の出稼ぎ者が多く、活気を失いがちな冬の寒い時期だったが、子どもたちが雪国のよさを見直し、地域の伝統行事を継承することを目的とした。

地域のあちこちで行われ、生活に彩りを添えてきた小正月行事の再現。冬を彩る幻想的な行事には、豊作や安全繁栄、厄払いなど、人々の祈りや願いが感じられる。それら思いが込められた紙風船や天筆は、神聖な火によって空高くへと舞い上がった。

伝えたい、農山村を彩る小正月の伝統行事

太田の火まつり

(太田地域)



会場に2基設置されたかまくら。

冬まつり大曲 (大曲地域)

2月12日、大曲地域の丸子橋沿いで「冬まつり大曲」が行われ、今年も鍋自慢コンテストや雪合戦など楽しい企画で、参加者を楽しませた。

また、JR大曲駅等が中心となり、4回目になる「雪灯籠まつり」が行われた。



雪に足を取られながら、スノーフラッグ競技。



雪合戦を楽しむ子どもたち。



丸子橋橋上公園のイルミネーションと雪灯ろう。



イルミネーションやミニかまくらに灯がともされて。

稲沢の雪祭り (協和地域)

2月12日、協和地域の稲沢地区・水沢温泉裏特設会場で「稲沢の雪祭り」が行われた。

多彩なイベントのほか、フィナーレ花火では7号玉の大玉花火やワイドスターメインなどが打ち上げられ、冬の夜空を彩った。



唐松太鼓もまつりを盛り上げました。



フィナーレ花火の最後を飾ったワイドスターメイン。



スターメインや大玉の7号玉が打ち上げられました。



祈 いのり

願 ねがひ

恵 めぐみ

喜 よろこび



「五穀豊穰」「無病息災」「家内安全」
願いは人それぞれあるけれど
次代を担う子どもたちの夢や願いを育てよう。
豊かな自然と先人の教えが息づく大仙市
春はそこまで来ています。

04 縦覧すること(自由に見ること)ができます 都市計画下水道変更案

- 都市計画下水道変更案の縦覧を行います。
対象となる都市計画について意見がある場合は、縦覧期間中に意見書を提出することができます。
- ◆縦覧対象／大曲都市計画下水道排水区域の拡大、西仙北都市計画下水道下水管渠の廃止
 - ◆縦覧期間／3月2日(木)から15日(水)までの午前8時30分～午後5時15分(平日のみ)
 - ◆会場／本庁都市計画課、西仙北総合支所土木課
- 【大曲都市計画に関する問い合わせ】
本庁都市計画課 0187-63-1111(内線275)まで
- 【西仙北都市計画に関する問い合わせ】
西仙北総合支所土木課 0187-75-2970まで

05 契約希望者を追加募集します 小規模修繕の契約希望者登録

- 市が発注する小規模修繕(修理が簡単で金額が130万円以下のもの)の契約希望者を追加募集します。
- 登録を希望する方は、本庁契約検査課、各総合支所総務課に備え付けの申請書で申請ください。すでに登録済みの方は、再申請の必要はありません。
- ◆対象／市内に主たる事務所または住所があり、市の等級格付名簿に登録されていない事業者
 - ◆登録できる修繕の種類／①土木一式②大工③左官④電気設備(照明灯)⑤給排水衛生設備⑥板金⑦ガラス⑧塗装⑨内装仕上げ⑩建具⑪畳
- ※登録を希望する修繕は、自ら施行できる業種としてください(一括下請負はできません)
- ◆申請方法／記載内容を説明できる方が持参
 - ◆申請受付期間／3月20日(月)までの午前9時～正午、午後1時～5時(土・日を除く)
 - ◆提出書類／
 - ①大仙市小規模修繕契約希望者登録申請書
 - ②市町村税の納税証明書(直前1年分)
 - ③希望する業種を履行するために必要な資格証、許可証等の写し
 - ④3カ月以内の商業登記簿謄本(法人)、3カ月以内の住民票(個人)
 - ◆審査結果／3月31日(金)までに通知します
 - ◆有効期間／4月1日から平成19年3月31日まで
- 【問い合わせ・申し込み】
本庁契約検査課 0187-63-1111(内線325)まで

01 水質検査は安全のために必要です 大仙市水質検査計画

- 市では、実施している水質検査の計画や結果をホームページ(<http://www.city.daisen.akita.jp/>)で公表しています。簡易水道に関する詳しい内容は、各総合支所土木課水道班までお問い合わせください。
- 【問い合わせ】
各総合支所土木課水道班
水道局浄水班(金谷ポンプ場) 0187-62-3011まで

02 身近なところから語る 男女共同参画講演会

- ◆日時／3月11日(土)午後1時～
 - ◆会場／大曲中央公民館(大曲市民会館隣り)
 - ◆入場料／無料
- 【問い合わせ】
本庁男女共同参画室 0187-63-1111(内線323)まで

講師
講談師 宝井 琴桜 さん
(横浜市出身)

■講談で語る
男女共同参画
女もいきいき
男もいきいき



昭和50年女性初の真打ち昇進。各地の伝説や歴史上の女性を創作講談として自作自演。特に現代の女性問題を楽しく語る「山下さんちの物語シリーズ」に力を入れている。

03 地域づくりについて考える 地域づくり実践活動報告会

- コミュニティ支援事業実践活動報告会として、地域のために、環境整備や一人暮らし高齢者宅の除雪を行った団体の活動報告を行います。地域のために何ができるのか、あなたも一緒に考えてみませんか。
- ◆日時／3月10日(金)午後1時30分～
 - ◆会場／太田文化プラザ(太田総合支所隣り)
 - ◆講師／あゆかわのぼるさん(エッセイスト)
- 【問い合わせ】
太田総合支所地域振興課 0187-88-1112まで

児童生徒が楽しく学習できるように 大仙市の就学援助

市では、経済的な理由でお困りの保護者の方へ学習に必要な費用を援助しています。お悩みの方は、教育委員会学校教育課、教育委員会各分室、お子さんが現在通学している学校にご相談ください。

【問い合わせ】

教育委員会各分室、教育委員会学校教育課
0187-63-1111(内線340)まで



ご利用ください

平成18年度大仙市奨学生

奨学生の申し込み受け付けを開始します。申込願書、募集要項は大仙市教育委員会・教育委員会各分室に備え付けてありますので、貸し付けを希望される方は申込願書に必要事項を記入し、受け付け期間内に提出してください。

◆**対象**／市内在住の方のお子さんで、高校生、専門学校生、短大生、大学生の方(県・その他奨学生制度該当者を除く)

◆**貸付額**／【**高校**】月額15,000円
【**専門学校・短大・大学**】月額40,000円
【**入学一時金**】100,000円(希望者)

◆**定員**／【**高校生**】10人
【**専門学校・短大・大学**】30人

◆**申込受付期間**／4月3日(月)から5月2日(火)まで

※土・日曜日、祝日を除く

【問い合わせ・申し込み】

教育委員会各分室、教育委員会教育総務課
0187-63-1111(内線333)まで

06 放課後に児童の世話をしてくれる方 放課後児童クラブ指導員の募集

放課後帰宅しても家に大人のない児童のために、遊んでくれたり世話をしてくれる、子育てに関心のある60歳未満の方を募集します。

◆**職種・定員**／放課後児童クラブ指導員・6人

◆**雇用条件**／

賃金／65,000円(月額)

勤務時間／平日の午後1時～7時、土曜日の午前7時30分～午後1時

勤務場所／大曲小学校、花館小学校、藤木小学校

◆**申込み方法**／履歴書に写真を貼り付け、提出してください。なお、教員免許、保育士資格、児童厚生2級指導員資格をお持ちの方は、証明する書類の写しを添付してください。

◆**申込受付期限**／3月10日(金)※当日まで必着。

◆**採用予定**／4月1日(土)から

【問い合わせ・申し込み】

本庁児童家庭課 0187-63-1111(内線173)まで

07 中仙市民会館で定期的な運動を 健康づくり教室と個別指導講座

■3月の健康づくり教室

インストラクター指導による教室で、開催日にはトレーニングルームを利用することもできます。参加初日に中仙市民会館窓口でチケットをお求めください。

【**ダイエット教室**】毎週水曜日午後2時～3時30分

【**健康運動教室**】毎週金曜日午後7時～8時30分

対象／高校生以上

会場／中仙市民会館(ドンパル)

参加費／2,500円

■個別指導講座

運動メニューの作成・指導を行っています。個別指導を希望する方は、中仙市民会館窓口で「個別指導券」をお求めください。

個別指導券／
1,000円(月額)

【問い合わせ】

中仙保健センター
0187-56-7211まで



運動やトレーニング機器に関するわからない事は、インストラクターが指導します。



韓国・釜山広域市教育庁訪問団が視察

2月14日、韓国・釜山広域市教育庁のソル・ドンゲン教育監ら6人と韓国大使館のイ・グァンヒョン首席教育監が大曲地域の太田西根小学校を視察に訪れました。秋田県と釜山市は、平成16年から教育交流を続けています。

13日に秋田入りした一行は、2泊3日の日程で同校と横手清陵学院の2校を訪問。児童全員による音楽活動など特色ある教育活動に取り組んでいる同校を視察しました。

「全校オーケストラで世界一周旅行へ」と題した全校音楽では、ウィーンはいつもウィーンやアフリカン・シンフォニー、スパニッシュソング&ダンス、日本を代表して浜辺の歌、韓国のアリランなどを演奏。世界各国の音楽で訪問団を楽しませてくれました。

演奏を聴いたソル教育監は、「全校児童で音楽に取り組む姿に感動しました。これからはみなさんの時代。音楽を通じて一つになれるように、世界の人々が一つになり、互いに心通じ合い、共に生きていくことが大切です。韓国で演奏できる機会があれば、ぜひ釜山の子どもたちにも聴かせてください」とあいさつしました。

市民の代表から意見をいただく 市総合計画審議委員会が答申

今後の大仙市まちづくりの基本となる「大仙市総合計画基本構想」の原案が、栗林市長の諮問を受けた大仙市総合計画審議委員会(榊田進会長、委員20人)により審議を受け、2月10日に榊田会長から答申を受けました。

市ではこの答申を受け、平成18年市議会第1回定例会に議案として上程します。

基本構想の策定は、昨年8月に市民アンケートを実施するなど、みなさんの意見を取り入れながら進められ、まちのあるべき姿を考えました。

基本構想の内容については、今後の広報等でお知らせします。



榊田会長から答申書を受け取る栗林市長。

厄年を迎えた男女27人が参列しました。



節目の年に心新たに 南外地域平成18年合同歳祝い

2月5日、南外コミュニティセンターで、平成18年南外地域合同歳祝いが開催されました。

合同歳祝いは、昭和38年から続く南外地域の恒例行事。南外地域出身で、今年厄年を迎える数え年で男性42歳と女性33歳の方を対象に行われています。

式典では厄年の息災無事を祈願する神事が行われ、参列者は、人生の節目の訪れに気持ちを新たにしていました。

市 万が一に備え「心肺蘇生法」 消防団南外支団普通救急救命講習

2月5日、南外コミュニティセンターで、市消防団南外支団普通救急救命講習が行われました。

広域消防本部南外分署の協力のもと、南外地域在住の消防団員を対象に毎年行っているもの。今回は、消防団とともに地域防災の一翼を担っている火災予防組合の組合員が初めて参加しました。

参加者は、意識を失い心停止状態になった急病人を人工呼吸と心臓マッサージで蘇生させる心肺蘇生法を、等身大の人形を使って実践的に学習。身近に起こりうる「万が一」に備え、署員の説明に熱心に耳を傾けたり、質問したりしていました。



火災予防組合員のみなさんも初参加し、救急救命講習を受講しました。



「全校オーケストラで世界一周旅行」と題した全校音楽を披露する大川西根小学校児童。音楽レベルの高さに、訪問団からは絶賛の声が聞かれました。(写真右・上)
韓国の代表的な手遊び「ポンダン・ポンダン」子どもたちと遊ぶ訪問団。



協 男女共同参画社会 広げよう協和から 協和女性団体連絡協議会講演会

2月17日、協和女性団体連絡協議会(今野シオ子会長・会員1,383人)主催による講演会が、協和市民センター「和ピア」で行われました。

講演会には、詩人でエッセイストのあゆかわのぼるさんを招き「女性の役割と生き甲斐」をテーマに、会員はじめ約100人が参加しました。

あゆかわさん自らの体験談を交えながら、「自分たちが取り組んでいる活動を広めるためには、情報の提供や収集が大切で、地域のマスコミを上手に利用することが大切。地域情報が行き来することで、地域が元気になる」とマスコミを利用した情報発信の重要性について話しました。

また、「生活感覚がある女性がどんどん発言し、活動することで、住みやすい社会を作り、次世代にバトンタッチしてほしい。男女共同参画社会に向けた取り組みを、ここ協和地域から全市に広げていってほしい」と参加者を激励してくれました。

同協議会では、地域や社会における関わりや役割について、女性の立場から年に数回の学習会を開いています。



約100人が参加した、2時間の講演会。

「寒気にさらされうまみが増すのは何～だ？」



取材に訪れたお宅の庭先に、色とりどりのモノがぶら下がっていた。それは赤や黄、緑などの「干しもち」で、寒気にさらされていた。

よく干せたものは、手で簡単に割れ、口に入れると淡白で、さくさくとしてうまい。干しもちは気軽に食

べられる大事な保存食であり、北国の寒さが作った独特の産物でもある。「温故知新」私たちの生活には先人が残した埋もれた財産がたくさんある。



あ・も・わ・ず **パチリ**

おおきなせなか お便り広場

あて先はこちらまで

〒014-8601 (住所不要)

大仙市企画部秘書広報課

手紙・ハガキ、またはEメール
(kouhou@city.daisen.akita.jp)で
ご応募ください。

2月10日に寄せられたお手紙から

南

外学校給食センター栄養士さんのレシピが大変参考になりました。いろいろな野菜が入っていて栄養満点。地産地消で理想的です。みそ味が家族に好評でした。

おもわずパチリの「杉玉」感激しました。左党にはたまらない魅力でしょうね。なんと言っても地酒はおいしいです。新酒の仕上がりが待たれます。

(大曲地域・47歳女性)

大

仙市の情報がぎっしり。同じ市内に住みながら、こんなイベントがあるんだとしみじみ思いました。

また、大雪の中、みんなが助け合っでの除雪ボランティアには心が温まります。雪に負けずに、助け合いながら頑張りたいですね。

(太田地域・28歳女性)

広

報を見てびっくりしました。豪雪だとは新聞等で知っていました。積雪の状況がグラフで紹介され、とても分かりやすかったです。

2月は誕生月なんです。図書カードが届いてプレゼントをもらった気分です！ありがとうございます！

市の職員、JAのみなさん、お疲れさまでした。私も自分でできるところは除雪を頑張りたいと思います。

(大曲地域・13歳女性)

毎

回情報交差点に目を通します。今回は「わらび座公演」が掲載されていましたが、会場が記載されていませんでしたので、電話で問い合わせ確認しました。

(大曲地域・54歳女性)

【広報担当】

会場を掲載せず、大変ご迷惑をおかけしました。

わらび座ミュージカル「百婆」は3月17日、18日の両日、中仙市民会館ドナルド 0187(56)7200で行われます。

チケットも残りわずかとなっていますので、早めの予約をお願いします。

国

民年金について、よく説明されてきました。私たちが知らないことが多々ありますので、今後も広報で教えてください。

(中仙地域・68歳男性)

二

ユースでも拝見していました。広報誌であらためて除雪ボランティアに感動しました。厳しい冬に加え、暗いニユースばかりが多い中で、本当に心温まりました。

広報で広い地域の情報を楽しみに拝見しています。

(西仙北地域・57歳女性)

車

道の除雪も大事ですが、いかに歩道を確認するかが大切に思います。車を運転していて危険に感じます。より良い対策を願います。

(大曲地域・48歳男性)

物

置から、前回の「秋田まごころ国体」の大曲地域の小史が出てきました。

私たちの両親もきつとこの中のどこかに写っているかもしれないと思うと、胸がいっぱいになりました。なつかしい景色や人物も探すことができました。

(大曲地域・女性)

新

しい家に引っ越したのに、この雪で大変です。除雪車が来るにも時間がかかり、まいりました。

(協和地域・47歳女性)

48

豪雪と今冬の積雪比較グラフを見てあらためて昭和48年の降り続いた連日の大雪を思い出しています。

当時と決定的な違いは、ホームポンプから上水道に、くみ取り式トイレから下水道に切り替えができています。

それぞれの心配が無用なので、除雪に専念しています。

(大曲地域・68歳男性)

学校栄養士さんの
レ・シ・ピ

Cooking 02

「とんぶりふりかけ」
「とんぶりとりろろ」



とんぶりふりかけ（写真前）と、とんぶりとりろろ

プリプリ感たっぷり畑のキャベツ

太田地域を代表する特産物「とんぶり」は、利尿効果があるなど漢方でも認められています。味は淡泊で「畑のキャベツ」「陸のカズノコ」と呼ばれ、プリプリした歯ごたえが特徴。栄養的には亜鉛を多く含み、味覚障害に効果があります。

「とんぶりふりかけ」

材 料（5人分）

◆とんぶり/25g ◆大根みそ漬け/25g ◆ニンジン/15g ◆高菜漬け/15g ◆ネギ/15g ◆めんつゆ/適量

作り方

とんぶり以外の材料をみじん切りにする。
①にとんぶりを混ぜ合わせ、めんつゆで味を調える。（塩加減を調整してください）

「とんぶりとりろろ」

材 料（5人分）

◆とんぶり/25g ◆長イモ/75g ◆ホウレンソウ/125g ◆ニンジン/60g ◆かつお節/5g ◆しょうゆ/15g ◆めんつゆ/10g ◆砂糖/5g

作り方

長イモは千切り、ホウレンソウ、ニンジンはゆでて3cmに切る。
材料を全部一緒にあえる。

※「とんぶりふりかけ」は、太田東小学の児童が考えた料理です。漬け物ができるところに給食メニューに加えられます。とんぶりはいろんな食材とのあえ物として利用できます。



太田学校給食センター
武藤 祥子 栄養士

【広報担当】
綴じ穴の位置変更はページレイアウトとも密接に関係するため、次回のページレイアウトを変更する際に考えたいと思います。
なお、県内で左綴じの広報紙は、秋田県と仙北市の2つだけで、横書きを基本的にレイアウトされています。

県
と市の広報の綴じ穴の違いについて、私も以前から感じていたことなので、よい指摘だと思えます。
40万世帯に配布する県の広報誌を変えるのは大変なので、市が柔軟に対応し他市町村に先がけて、新年度から綴じ穴を変えてもらえないでしょうか。
（大曲地域・29歳男性）

連
日の大雪との格闘、公私ともに大変な中、ボランティアのみなさんのことを秋田市の方々に声を大きくして教えてあげたい気持ちです。
オリンピック開催とともに、小正月行事に大忙しのことと思います。頑張ってください。
（西仙北地域・53歳女性）

1
月29日、ものすごく天気がよく、家族でドライブに出かけ、「春のにおいがあるんだ・・・」と言われてしまいました。
春のにおいを感じるのには私だけ!? 雨のにおいともありますよね？
（大曲地域・22歳女性）

行
事予定に「第6回冬の詩情in合貝」が掲載されず残念です。合併前の町広報には掲載されていたものから。
（協和地域・62歳男性）

連
日雪降り。孫が住んでいる東京は晴天とか。秋田は雪が多く、そして寒い。孫はやつぱり東京がいいと言わう。（少子化）この天候にも原因があるかも。それでも私には秋田がいい。やがてすばらしい春が訪れますから。
（神岡地域・64歳女性）

ちょっと一服
5人の方々に図書カード1,000円分が当たる

広報クイズ
Kouhou Quiz

問題
弘田柵の冬まつりで設置された蝦夷ほたるの数は約何個でしょう？
① 1,500 ② 2,000 ③ 2,500

応募方法
答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、広報誌の感想や市への質問などをお書きの上、秘書広報課までお送りください。また、ハガキ以外でもファックス(0187-63-1119)、Eメール(kouhou@city.daisen.akita.jp)でご応募ください。

締切は 3月15日(消印有効)

平成18年度の国民年金保険料は1カ月1万3860円

国民年金保険料の納付は 便利でお得な口座振替を

口座振替による国民年金保険料の納付には4種類の方法があり、納付書で保険料を納めるよりも保険料が安くなります。
(種類によって安くない口座振替もあります。)

■口座振替の種類

【1年前納】(1年分支払)

1年分をまとめて納付します。納付書による毎月納付よりも年間3490円安くなります。

【半年前納】(4～9月・10～3月分支払)

4月末と10月末に半年分をまとめて納付します。納付書による毎月納付よりも年間1880円安くなります。

【毎月納付(早割)】(毎月未支払)

毎月末に1カ月分を納付します。納付書による毎月納付よりも年間600円安くなります。

【毎月納付】(翌月末支払)

毎月末に前月分を納付します(1カ月遅く納付)。割り引きはありません。

■口座振替の手続き

口座振替を希望する方は、社会保

険事務所または各金融機関窓口へ備え付けの「国民年金保険料口座振替納付申出書」で申し込みください。申込書には引き落しを希望する口座の金融機関届出印を押印し、社会保険事務所または金融機関まで申し込みください。

前納による口座振替を希望する方は、登録が間に合わない場合がありますので早めに申し込みください。

■口座振替のできる金融機関

各銀行、信用金庫、郵便局、JA秋田農業協同組合、労働金庫、信用組合

【問い合わせ・申し込み】

大曲社会保険事務所

0187(63)2295まで

介護保険事務所からのお知らせ

4月1日から 介護保険の被保険者証が 変わります

【問い合わせ】

介護保険事務所認定審査班
0187-86-3912まで

介護保険の被保険者証が4月1日から新しくなり、色も黄色から水色に変わります。

■新しい被保険者証の送付

65歳以上、または40歳以上65歳未満で要介護認定を受けている方には、3月下旬に介護保険事務所から新しい被保険者証を送付します。

要介護認定等を申請中の方には、認定結果が決定ししだい、結果通知と被保険者証を送付します。

■届いた被保険者証の確認

被保険者証が届いた方は、住所、氏名、生年月日、性別に間違いがないか確認してください。もし間違いを見つけた場合は介護保険事務所までご連絡ください。

■古い被保険者証の処分方法

古い黄色の被保険者証は、各市町村の介護保険担当窓口や介護保険事務所へ返却するか、ご自身で細かく切るなどして処分をお願いします。



新しい介護保険の被保険者証(見本)。
3月下旬に介護保険事務所から対象者へ送付します。

大仙市の行事予定

3月1日(水)～20日(月)

(行事予定は都合により日程が変わる場合もあります)

3月の

農業科学館



問い合わせ

秋田県立農業科学館

☎0187 68 2300まで(月曜休館)

※月曜が祝日の場合 火曜日が休館日になります

企画展

■魅惑のアマリリス展

八重、一重、小輪、大輪などの園芸種のほか、原種系などのめずらしいアマリリスの展示。

期間／3月5日(日)まで

■春蘭花物展

秋田愛蘭会による可憐な花模様を一足早く紹介。

期間／3月3日(金)から5日(日)まで

■フォトコンクール作品展

第14回フォトコンクール応募者全員の農村、農作業風景等の写真を展示。

期間／3月14日(火)から26日(日)まで

献血日程表

【問い合わせ】健康増進課☎0187-62-9301まで

期日	時間	会場
大曲 1日(水) 全血	10:00～11:00	自然科学調査事務所
	12:20～13:10	花園病院
	13:20～14:20	老人保健施設なごみのさと
	14:30～16:00	秋田県立大曲技術専門学校
大曲 7日(火) 全血	10:00～12:00	大仙市役所大曲庁舎
	13:00～14:30	仙北地域振興局
	14:50～16:00	東北電力大曲営業所
大曲 11日(土) 全血	10:00～16:00	ふれあい献血キャンペーン スーパーマーケットよねや大曲店
仙北 13日(月) 全血	10:00～11:30	エース光学秋田工場
	13:00～14:30	仙北就業改善センター(仙北庁舎隣り)
	14:50～16:00	東京第一秋田事業所
神岡 23日(木) 全血	10:00～11:00	秋田県畜産試験場
	12:00～16:00	神岡保健センター
大曲 29日(水) 成分	10:00～12:00	東北農業研究センター
	13:00～16:00	仙北組合総合病院
中仙 31日(金) 全血	10:00～12:00	ジャスコ中仙店
	13:00～16:00	

※成分献血は採血終了まで1時間程かかるため、協力者をお待たせしないよう予約制をとっています。成分献血に協力いただける方は健康増進課までお申し込みください。

3/1	(水)	市営自転車駐車場営業開始 ■午前6時30分～(有料) 農業委員会委員選挙人名簿縦覧期間(～9日) ■午前8時30分～■各総合支所総務課・選挙管理委員会 ハイウェイカードの残数払い戻し等開始 ■各高速道路料金所事務室※P21 放課後児童クラブ受付期間(～10日)※P13 小規模修繕の契約希望者登録期間(～20日)※P12
2	(木)	都市計画下水道変更案の縦覧開始(～3月15日) ■午前8時30分～■本庁都市計画課・西仙北総合支所土木課※P12 特別納税相談(～6日) ■午前9時～■大曲総合支所
3	(金)	秋田県司法書士会無料相談会 ■午後6時～■サンクエスト大曲(無料)
4	(土)	ドンパル「春の映画まつり」 ■①午後1時～②3時～③6時～■中仙市民会館 ■①③チャリーとチョコレート工場(大人800円・高校生以下600円) ②ハードル(無料)
5	(日)	休日外科当番医: 仙北組合総合病院・整形(大曲) ☎0187-63-2111 休日歯科当番医: 田口歯科医院(大曲) ☎0187-63-7117 小児救急診療: 仙北組合総合病院(大曲) ☎0187-63-2111
6	(月)	森山直太朗コンサート ■午後6時30分開演 ■大曲市民会館(チケット完売)
7	(火)	市議会第1回定例会2日目 就職促進セミナー・就職面談会 ■午後1時～■秋田ビューホテル
8	(水)	市議会第1回定例会3日目
9	(木)	市議会第1回定例会4日目
10	(金)	地域づくり実践活動報告会 ■午後1時30分～■太田文化プラザ※P12
11	(土)	男女共同参画講演会 ■午後1時開演 ■大曲中央公民館(大曲市民会館隣り・無料) ※P12
12	(日)	休日外科当番医: 仙北組合総合病院・外科(大曲) ☎0187-63-2111 休日歯科当番医: 富岡歯科医院(太田) ☎0187-88-1123 小児救急診療: 仙北組合総合病院(大曲) ☎0187-63-2111
13	(月)	
14	(火)	
15	(水)	
16	(木)	
17	(金)	わらび座ミュージカル「百婆」 ■午後2時開演 ■中仙市民会館
18	(土)	太田地域みんなで創る学びの集い(～19日) ■午前9時～■太田文化プラザ(太田庁舎隣り) 元気になる講演会 ■午後1時30分～■大曲プラザたつみ※P21 あきたの環境を考える集い ■午後1時30分～■秋田市文化会館(無料) ※P21 新作花火コレクション2006 ■午後6時20分～■大曲ファミリースキー場※P22
19	(日)	東今泉八幡太鼓公演 ■午前11時～■太田文化プラザ(無料) ※P21 休日外科当番医: 大曲中通病院(大曲) ☎0187-63-2131 休日歯科当番医: おやしき歯科クリニック(大曲) ☎0187-65-2002 小児救急診療: 仙北組合総合病院(大曲) ☎0187-63-2111
20	(月)	市議会第1回定例会最終日

休祭日救急医療センター(大曲保健センター内)

■内科・小児科 ■午前10時～午後4時 ☎0187-62-1015

臨時職員を募集しています

太田公民館(太田庁舎隣り)では、週3回程度(1日6時間)働いてくれる臨時の職員を募集します。希望する方は履歴書(写真貼り付け)を太田総合支所市民課まで提出してください。

- ◆職種・定員/放課後児童クラブ指導員・6人
- ◆応募資格・賃金/60歳以下の方・時給750円
- ◆申込受付期限/3月10日(金)
- ◆採用予定/4月1日(土)から(1年間)

【問い合わせ・申し込み】

太田総合支所市民課 0187-88-1114 まで

労働者を守るための国家資格 労働基準監督官採用試験

労働基準監督官の採用試験を行います。詳しい申し込み方法についてはお問い合わせください。

◆受験資格/

- ①昭和52年4月2日から昭和60年4月1日までに生まれた方
- ②昭和60年4月2日以降に生まれ大学を卒業した方、または平成19年3月までに卒業見込みか同等の資格があると認められた方

◆一次試験日時/6月11日(日) 午前8時45分～

◆試験会場/秋田大学(予定)

◆申込書請求先/全国の労働局、労働基準監督署、職業安定所、人事院地方事務局

◆申込受付期間/4月3日(月)から14日(金)まで

【問い合わせ・申し込み】

秋田労働局総務課人事係
018-862-6681 まで

もう一度働きたい 再就職希望登録者支援事業

登録者は、再就職のための情報や、再就職に関するセミナーなどを受けることができます。

詳しくはホームページ(<http://www.jiwe.or.jp>)または、お問い合わせください。

◆対象/妊娠、出産、育児、介護のために仕事をやめた方で、退職前に雇用保険被保険者であった方 ※登録者の再就職先をあっせんする事業ではありません。

【問い合わせ】

21世紀職業財団秋田事務所
018-866-2100 まで



もう一度働きたい方を応援します。

募集

Invitation

受講生を募集します 若年者就職促進訓練

資格の取得と実践技術の習得を目指す無料の職業訓練です。

◆対象/35歳以下の求職者で、管轄する公共職業安定所長の指示・推薦を受けることができる方

◆コース/情報ビジネス、情報事務、ビジネスプレゼン、医療事務、介護サービス、建築CAD、建築・機械CAD

【問い合わせ・申し込み】

各ハローワーク
雇用・能力開発機構秋田センター
018-836-3187 まで

木のぬくもりをあなたの家に 秋田スギ内装材プレゼント

乾燥秋田スギを70パーセント以上使用し、家を新築、全面改築する方に秋田スギ内装材をプレゼントします。

詳しい内容についてはお問い合わせください。

◆内装材の数量/1戸当たりの内装材は、金額で216,000円分(税込み)を上限とします。

◆予定戸数/40戸

※予定戸数になりしだい締め切ります。

◆申込受付期限/3月22日(水)

【問い合わせ・申し込み】

あきた県産材利用センター
018-837-8095 まで

ホームステイ受け入れ家族を募集しています 「ホストファミリー」

海外から来る学校教師を受け入れ、ホームステイさせてくれる家族を募集します。受け入れる人数は1家族あたり1人から2人です。詳しくはお問い合わせください。

◆滞在期間/6月30日(金)から7月2日(日)まで

◆申込受付期限/3月24日(金)

【問い合わせ・申し込み】

秋田県国際交流会内協和国際交流協会 018-864-1181 まで



あなたも国際交流を楽しんでみませんか。

試験を実施します「国家公務員採用試験」

国家公務員採用試験を実施します。

申込書の請求や受験に関する内容については人事院ホームページ(<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>)または、お問い合わせください。

【問い合わせ】

人事院東北事務局第二課 022-221-2022 まで

試験名	申込受付期間 (最終日消印有効)	1次試験日
I種試験 (大卒程度)	4月3日(月)～10日(月)	4月30日(日)
II種試験 (大卒程度)	4月14日(金)～25日(火)	6月18日(日)
III種試験 (高卒程度)	6月20日(火)～27日(火)	9月3日(日)

情報交差点

イベント Events

夢のある地域社会をめざして 元気が出る講演会

おもに高校2年生を対象とした、地域づくりを考える講演会です。

保護者の方も参加することができます。

◆日時／3月18日(土)午後1時30分～

◆会場／大曲プラザたつみ(大曲通町)

◆申込受付期限／3月10日(金)

【問い合わせ・申し込み】

仙北地域振興局企画福祉課
0187-63-5355 まで

身近な環境問題から学ぶ あきたの環境を考える集い

地球環境を考える講演会を行うほか、県が実施している「環境あきた県民塾」などを紹介する無料のイベントです。

◆日時／3月18日(土)午後1時30分～4時

◆会場／秋田市文化会館小ホール

◆定員／400人

◆講師／淑徳大学教授 北野 大さん

◆演題／地球環境を救う新しいライフスタイルへ

【問い合わせ】

秋田県環境あきた創造課
018-860-1574 まで



講師
淑徳大学教授
北野 大 さん
(東京都出身)

■特別講演
「地球環境を救う
新しいライフスタイルへ」

25周年記念公演を行います 太田地域の東今泉八幡太鼓

東今泉八幡太鼓が結成25周年を迎え、無料の太鼓イベントを行います。ぜひお越しください。

◆日時／3月19日(日)午前11時～

◆会場／太田文化プラザ(太田庁舎隣り)

【問い合わせ】

東今泉八幡太鼓 大信田さん
0187-89-1998 まで



稲沢の雪祭りでも太鼓を披露。当日は1時間程度の公演を予定しています。

美術鑑賞はいかがですか 秋田県立近代美術館の展覧会

■きえるかたち&ゆがむかたち
抽象的な作品の美しさを感じてください。

期間／4月2日(日)まで

■平福穂庵展

秋田を代表する日本画家平福穂庵の作品展です。

期間／4月23日(日)まで

◆時間／午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

◆会場／秋田県立近代美術館(横手市)

◆入場料／一般400円、学生300円、小・中学生200円

【問い合わせ】

秋田県立近代美術館
0182-33-8855 まで



写真左／川村千代三「南風」(1959年)と伊藤博次「空と海と砂と…V」(1985年)。

お知らせ Information

お気軽に相談ください 相続や土地家屋の無料相談

相談には申し込みが必要で、相談時間は1人30分以内です。

◆日時／3月24日(金)午前10時～午後3時

◆会場／社会福祉協議会(大曲地域笑の口市営住宅1階)

【問い合わせ・申し込み】

大仙市社会福祉協議会
0187-63-0277 まで

払い戻し等を行っています ハイウェイカードの廃止

高速道路のハイウェイカードが廃止されます。現在、各窓口で残数についての払い戻し、ETCへの付け替えを行っています。5万円以下の場合は現金による払い戻しも行います。詳しくはホームページ(<http://www.nexco.ne.jp>)または、お問い合わせください。

◆利用停止日／4月1日(土)午前0時～

◆払戻受付場所／各料金所事務室の窓口

【問い合わせ】

東日本高速道路株式会社
022-227-8884 まで

福祉に関する相談に応じます 秋田県福祉相談センター

福祉や心の健康についての相談を電話やファックス、メール(fukushi@pref.akita.lg.jp)で受け付けています。

◆相談日時／【平日】午前8時30分～午後7時【土・日曜日、祝日】午前10時～午後6時30分

◆会場／明德館ビル1階(秋田市)

【問い合わせ・相談】

秋田県福祉相談センター
018-831-2940 まで

ファックス018-831-2306 まで

空気が澄んでいるこの季節
 全国で一番早い花火競技大会を楽しみませんか

新作花火コレクション 2006

新作花火コレクションは平成4年から開催されている花火競技大会で、今年で15回目を迎えます。この競技大会は花火師たちとの交流や技術の向上を地域の活性化につなげようと始められました。



日本煙火協会青年部に所属する若手花火師を招待し、4号玉10発、5号玉5発の少ない打ち上げ数でテーマを表現し、美しさを競い合います。

全国で1番最初に開催される花火競技大会で、その年の花火の流行・技術をいち早く楽しむことができます。

この季節は1年で一番空気が澄んでいることから、花火がもつ本来の色の鮮やかさ、迫力ある音を五感で堪能することができる競技大会です。

日時／3月18日(土)午後6時20分～
 会場／大曲ファミリースキー場

【問い合わせ】
 大曲花火倶楽部 0187-62-6887 まで

編集後記

「ジョーヤサノ」一丸となって綱を引きあう刈和野の大綱引き。初めて目にした迫力に興奮が収まらない。そんな取材の帰り道、路肩に落ちている1台の車を発見した。手伝ってあげたいが…。運が悪い事に私の車にはガソリンが無く、いつ止まってもおかしくない状況。携帯電話の電池も切れ、止まったら誰かに連絡する事も難しい。申し訳ないが素通りさせてもらおう。横切ろうとした瞬間、一人で懸命に雪をかき出しているおやじさんの姿が見えた。私の車がガス欠で止まったら誰か助けてくれるだろうか…。おやじさんと自分が重なる。「手伝おう」▼意を決したものの車は小型のトラック。2人ではビクともしない。途方に暮れていると車が止まってくれ、人数は6人に。「せーの」少し車が動く、ようやく光が見えてきた▼幸いな事に、止まってくれた人は家が近所で家族まで呼んでくれ、車は脱出に成功▼雪国ではよくある事だが、大綱引きを見た後だからだろうか、見ず知らずの人が集まり一台の車を引っぱりあげた事に、何とも言えない一体感を感じた出来事だった。(冊)



人口と世帯数 (1/31現在)

※()内は前月比

人口	95,517 人 (- 95)
男	45,343 人 (- 59)
女	50,174 人 (- 36)
世帯数	30,426 世帯 (- 4)

- 編集発行 秋田県大仙市企画部秘書広報課 ☎0187-63-1111
〒014-8601 秋田県大仙市大曲花園町1番1号
- 発行日 毎月2回(1日・16日)
- 印刷 株式会社 仙北印刷所